

網」のなかの「基幹産業としての農業再建」の項目に「安全でおいしい県内農産物を県民に」を基本に、①学校給食に、人間発達の教育的観点にたつて自校方式で、こしひかり、の給食を行ないます。②学校給食・公的病院の給食に地域農産物の供給を進めます。③安全でおいしい食糧を県民の食卓に供給するため、低農薬・有機栽培の生産指導の強化とあわせて、産直の発展に務めます」を提起した。

〔表紙のことば〕

本物だけがもつ説得力

那須 高明

美術の授業の課題として地元で開催されていた絵画展の鑑賞とその感想文の提出を求めました。ほとんどの生徒はアマチュアの公募展ぐらいしか今までに観ていなかったもので、本格的な大作を集めた展覧会場に足をふみ入れたとたんに、息をのむような衝撃をうけたようです。「絵は上手か下手かが問題なのだと思っていました。ところが絵はその人の心のすべてであり、思想であり、肉体であり、人間存在そのものであることを気づかせられました」と感想を書いた生徒もいました。このことがあって授業の様子が変わりはじめました。雑談が少なくなりました。お互いが描いている絵のことでデ

「農業の再建」と「安全でおいしい農産物」という農民と消費者の要求を実現させるのは、「食」「農」にかかわっているすべての国民各層の共同作業である。これを県内の多くの地域でどのように形成していくかは、当面の重要な課題となっている。その方向は萌芽的ではあるが作られつつある。

(にしやま ぶんしろう Ⅱ市民生協にいがた副理事長)

イスカッションをする声が聞こえます。生徒と一緒に描いている私のところにも入れ替わり生徒が来ます。質問をします。彼らが主体的に絵を描きはじめて兆しです。

最近の子どもは自由に絵を描くことが苦手だといわれます。目標と方法がはっきり示されないと仕事ができない。自分の眼で見つめ自分の心でうけとめ、自分の工夫で表現することを求められたとたんに臆病になり、意欲は萎え、粗雑な仕事しかできないという弱点があるといわれます。

しかし、その彼らに自分自身で絵を描く勇氣をもたせ、自分の主体性に気づかせたのは、私の授業のあれこれではなく、あの展覧会の衝撃であったことは確実です。これは私にとっても衝撃的な反省材料であり、学校全体で考えるべき問題の一つだと思っております。

(なす こうめい Ⅱ長岡大手高等学校)